

G-COE セミナーのお知らせ

日時： 平成 20 年 10 月 17 日（金） 午後 4 時～

場所： 研究棟 7 階 談話室（739 室）

演題： Structure, Function and Biology of Tissue Factor
Pathway Inhibitor-2 (TFPI-2)

講師： Walter Kisiel（ウォルター・キースル）教授

Pathology, Biochemistry and Molecular Biology
University of New Mexico, Albuquerque, NM, USA

血液凝固研究の第一人者である Walter Kisiel 教授が（財）循環器病研究振興財団の招きで来日された機会に、本学にお招きして標記の演題でご講演をお願いしました。

今回は、近年精力的に研究を進めておられる TFPI-2 についてお話しいただきます。TFPI-2 は、種々の細胞で合成され、細胞外マトリックスに分泌される分子量 32000 の Kunitz 型セリンプロテアーゼインヒビターで、Kisiel 教授のグループは、TFPI-2 を最初に見つけ、そのプロテアーゼインヒビターとしての構造と機能相関の研究はじめ、TFPI-2 が腫瘍のプログレッション、浸潤、転移を制御し、アポトーシスを誘導するなどの重要な生理機能を明らかにしています。

講演は英語で行われますが、ゆっくりと分かりやすく話していただきますので、大学院生の諸君も是非ご参加下さい。

連絡先： 生体物質化学 II 分野 小出武比古
e-mail: koide, ext. 551